

行事一覧

(2023年7月1～31日)

機械部会



■ショベル技術委員会

月日：7月5日(水)(会議室, Web 併行開催)

出席者：安部敏博委員長ほか10名

議題：①GX建設機械認定制度について：認定規程方針案に対する各社意見の結果報告, 回答結果に基づき認定規定について議論, ショベル技術委員会としての認定規程案のとりまとめ

■路盤・舗装機械技術委員会・幹事会

月日：7月6日(木)(会議室, Web 併行開催)

出席者：美野隆委員長ほか12名

議題：①上期総会の発表内容, 時間割についての討議と決定 ②現場・工場見学会の開催日について討議

■トンネル機械技術委員会 機械設備改善WG

月日：7月10日(月)(会議室, Web 併行開催)

出席者：椎橋孝一郎リーダーほか13名

議題：①メンバーより提出された機械設備改善調査票について記載内容の説明と議論 ②スケジュールの確認

■機械整備技術委員会

月日：7月11日(火)

出席者：小林一弘委員長ほか8名(会議室, Web 並行開催)

議題：①電動建機のシステムに関する資料作成について進め方の討議 ②建設機械整備技術者および, ICT担当者の雇用状況に関する討議 ③見学会候補地について討議

■基礎工事用機械技術委員会

月日：7月12日(水)(会議室での対面開催)

出席者：草刈成直委員長ほか21名

議題：①パワー社による技術プレゼン：「BAUER CUBE SYSTEMについて」 ②各社トピックス：(株)研製作所「最新の圧入技術の紹介」 ③今後のスケジュールについて：技術プレゼン, 各社トピックスの予定, 見学会候補地の選定と開催日について討議

■トンネル機械技術委員会 積込・運搬機械調査WG

月日：7月14日(金)(会議室, Web 併行開催)

出席者：浅沼副委員長ほか23名

議題：①積込・運搬機械に関する技術紹介と意見交換：(株)前田製作所の技術紹介, 古河産機システムズ(株)の技術紹介 ②スケジュールの確認

■トンネル機械技術委員会・幹事会

月日：7月18日(火)(会議室, Web 併行開催)

出席者：丸山修委員長ほか9名

議題：①第2回WGの報告 ②見学会について：7月実施予定の現場見学会の最終確認, 9月実施予定のメーカ見学会の詳細説明 ③技術講演会について：講演者選定について討議

■ショベル技術委員会

月日：7月19日(水)(会議室, Web 併行開催)

出席者：安部敏博委員長ほか12名

議題：①JCMASに基づく「エネルギー消費量試験方法のISO化」進捗状況の情報共有 ②GX建設機械認定制度について：認定規定に関するCMI問合せに対する回答結果の報告, 国交省に提案する認定規程案のとりまとめ ③CMIから情報提供の依頼の件

■原動機技術委員会

月日：7月20日(木)(会議室, Web 併行開催)

出席者：工藤睦也委員長ほか21名

議題：①前回の議事録確認 ②国内次期排出ガス規制に関する情報交換 ③海外排出ガス規制の動向に関する情報交換 ④カーボンニュートラルについて情報交換：「合成燃料(e-fuel)の導入に向けた官民協議会」の情報共有, CN燃料の動向について(6/23油脂委員会報告の情報共有)

■トラクタ技術委員会

月日：7月21日(金)(会議室, Web 併行開催)

出席者：大場元樹委員長ほか7名

議題：①JCMASに基づく「エネルギー消費量試験方法のISO化」進捗状況の情報共有 ②GX建設機械認定制度について：認定規定に関するCMI問合せに対する回答結果の報告, ショベル技術委員会できりまとめた認定規程案について討議 ③各社トピックス：キャタピラージャパン「ブルドーザのステアアシストの紹介」

■トンネル機械技術委員会 見学会

北海道新幹線 羊蹄トンネル(有島) 他 工事見学

月日：7月25日(火)

参加者：丸山修委員長ほか21名

見学内容：SENS工法(NATMとシールドを組合せた工法)による現場の見学

■トンネル機械技術委員会 見学会

北海道新幹線 渡島トンネル(南鶴) 工事見学

月日：7月26日(水)

参加者：丸山修委員長ほか20名

見学内容：自由断面掘削機RH250(全自動仕様), ロックボルト専用機(エピロック社製), ナビゲーション付支保工建て込みロボットなどの見学

■情報化機器技術委員会

月日：7月28日(金)(会議室で開催)

出席者：白塚敬三委員長ほか8名

議題：①施工現場のDX化に関する情報共有と議論 ②SICK社展示会の情報整理 ③規制・規格の最新情報の共有 ④UL Japan社電波暗室見学会の詳細説明

標準部会



■ISO/TC 127/SC 3/WG 5 ISO/TS 15143-4 土工機械及び走行式道路工事機械—施工現場情報交換—第4部：施工現場地形データ案文編集会議

月日：7月10日(月)

出席者：対面会合にはPLのBOLLWEG氏(Deere社)など米国4名, 日本から正田明平委員(コマツ)と事務局など計3名出席, Webでは山本茂コンビナー(コマツ)が参加

場所：協会A会議室及びWeb上(ISO Zoom)

議題：技術的内容がまとまってきた案文を, ISO様式に整えて, 親委員会ISO/TC 127/SC 3での意見聴取に進めるため, 次の点を検討：①(従来マークダウンで作成の)案文のISO様式への落とし込みの検討 ②案文に対する編集上の意見の検討 ③先々の改正をどのように管理するかの論議 ④メンテナンス機関及びそれを規定する附属書の論議 ⑤CD意見聴取手順, 次の進捗段階及び日程の検討

■ISO/TC 127/SC 3/JWG 16 ISO 23870 セキュアな移動体高速通信 規格群 国際WG会議

月日：7月11日(火)～13日(木)

出席者：

対面～Webのハイブリッド会合で, 米国KITTLEコンビナー(Deere社)・VAN BERGEIJK共同コンビナー(AGCO社)など海外(米国・ドイツ・イタリア・ニュージーランド・スウェー

デンなど)から対面で13名・Webで13名、日本から庄司裕之委員(コマツ)・藤本光一氏(クボタ、農業機械部門)など対面で12名・Webで1名、合計39名出席

場 所：機械振興会館6階65会議室及びWeb上(ISO Zoom)

議 題：①開会(ISO行動規範確認、出席者点呼、議事案採択、前回議事録確認、その他事務的事項など)

②ISO 23870規格群の構成 ③前記規格群の作成担当 ④情報交換(の流れ)の構成 ⑤セキュリティ ⑥(不具合の有無などの)診断 ⑦IPv6適用 ⑧(車両内通信規格)SOME/IP ⑨ISOの文書作成システムOSD適用 ⑩相互運用性試験(車載Ethernetの標準化団体)OPEN Allianceとの連携 ⑪規格群の構成・名称・各適用範囲に関する(親委員会ISO/TC 127/SC 3での)決議(提案)及びISO中央事務局への要請 ⑫作業進捗状況 ⑬次回会合(2023年11月6日～8日ハノーファーにて、その後明年2月にヒューズトンにて、6月に再度東京にて、11月にフランクフルトアムマインにて)

■ ISO/TC 127/WG 17 (ISO 5757 再生可能エネルギー貯蔵システムRESS) WG 会議

月 日：7月19日(水)夜～21日(金)
現地ロンドンでは日中、初日は午後から開始、最終日は昼で終了(いずれも現地時間)、日本からのWeb参加は夕方～深夜

出席者：対面～Webのハイブリッド会合で、米国のSPOMERコンビナー(斗山Bobcat社)・MOUGHLERプロジェクトリダなど海外(米国・オーストラリア・中国・フランス・ドイツ・スウェーデン・英国・米国など)から対面で10名・Webで9名、日本から小塚大輔委員(コマツ)などWebで3名、合計22名出席

場 所：英国ロンドンの英国規格協会BSIにて対面会合及びWeb参加(ISO Zoom)

議 題：①開会(ISO行動規範確認、出席者点呼など) ②進捗状況確認(日程超過による廃案回避すべく一旦取下げ、即再開議採択を親委員会に要請・ISOのOSD適用) ③前回議事録確認(用語に関してCEN/TC 151/WG 1の活動参照) ④PL指摘論点(アワメータの扱い・バッテリーマネジメントシステム要求事項の扱い・充電装置の入出力・問題点を記した表の各項の検討)

⑤各意見を考慮した案文の検討 ⑥WG意見聴取時意見の処理 ⑦ISO/TC 127/SC 2/WG 15 (ISO 13649 火災予防指針)での参照 ⑧関連活動-業界活動(AEM 米国機器製造業者協会・CECE 欧州建設機械工業連合会など)・標準化活動(IEC・CEN/TC 151/WG 1など)・その他(SAEなど) ⑨閉会(次回11月20～21日UTC 11時からWeb会合3時間)

■ ISO/TC 195/SC 1 委員会

月 日：7月21日(金)

出席者：川上晃一委員長(日工株)ほか12名

場 所：協会会議室及びWeb上(ISO Zoom)

議 題：①SC 1バーチャル総会(9月15日(金))対応協議 ②SC 1/WG 4 FDIS 19711-2「トラックミキサー-第2部」準備状況 ③SC 1/WG 8 PWI 5342「コンクリート機械-施工現場情報交換」進捗報告 ④SC 1/WG 7 AWI 18650-2「コンクリートミキサー-第2部」対応協議 ⑤SC 1/WG 10 AWI 18651-1「コンクリート内部振動機-第1部」対応協議 ⑥SC 1/WG 9 ISO 6085「セルフローディングモバイルコンクリートミキサー」改正進捗報告 ⑦SC 1/WG 2 FDIS 13105-1、-2「コンクリート表面こて仕上げ機械-第1部・第2部」準備状況 ⑧SC 1/WG 6 CD 21573-1「コンクリートポンプ-第1部」意見照会対応 ⑨TC 195 国際バーチャル総会(9月21日(木))対応協議

■ ISO/TC 127/SC 2/WG 24 制御系の機能安全-ISO 19014 規格群(機能安全)改正・予備業務ISO/PWI 6135 非決定的様相を含む機械制御系の安全 検討国際WG 会議

月 日：7月24日(月)～27日(木)

現地ロンドンで日中対面会合(初日は午後から)開催、日本からWeb参加は同日夕方～深夜、28日は、議事消化されたので中止

出席者：英国のCAMSELLコンビナー(英国建設機械工業会CEA)・PLのMOUGHLER氏・同じくWATSON氏(いずれも米国Caterpillar社)など海外(英国・フランス・イタリア・韓国・米国・オーストラリアなど)から17名・日本から岡ゆかりSC 2/JWG 28コンビナー・鈴木邦利「運転員能力補強」PL(いずれもコマツ)など7名が対面ないしWebで参加

場 所：ロンドンの英国規格協会BSI

にて対面会合+Web参加のハイブリッド会合

議 題：①開会(会議運営の事務的事項・会議の目的及び日程確認・ISO行動規範確認、出席者点呼、議事案採択・前回議事録確認) ②ISO/PWI 6135 非決定的様相を含む機械制御系の安全についての論議(・SOTIF(意図した機能の安全性検討(N 455及びN 452参照)・「運転員能力補強」の扱い(N 463参照)・ISO/TC 127/JWG 28ではすでに運転員能力補強を扱うと合意済みとされ、WG 24がISO 6135を扱うと概ね合意するならISO 21448に基づくか、それなりの新規文面を用意すべきとされた)・非決定的と決定的などの用語を定義し、規格名称は「土工機械-人工知能に基づく制御系の安全」・案文作成(目標10月末)の担当を論議) ③ISO 19014改正検討(・EU機械規制発行についての論議・CEN/TC 151/WG 1総会関連・EN ISO 13849-1関連論議(N 462参照)・ISO 19014各部改正のPWIのCIB承認・ISO 19014-1及び-3の定期見直し・EU機械指令の参照に伴う附属書ZA(N 444)・当面の作業(改正業務の決議、CDスキップしてDISへ) ④今後の会合・その他(前回会合で決定の会合計画確認、日本では2024年7月22日～26日会合)

■ ISO/TC 195/SC 1 委員会(予備日)

月 日：7月31日(月)

出席者：野口貴文委員(東京大学)ほか3名

場 所：Web上(ISO Zoom)

議 題：①状況報告(7月21日(金)の本委員会に同じ) ②SC 1/WG 8 PWI 5342「コンクリート機械-施工現場情報交換」対応協議 ③SC 1/WG 10 AWI 18651-1「コンクリート内部振動機-第1部」対応協議

建設業部会

■ 建設業 ICT 安全 WG

月 日：7月12日(水)

出席者：中野正晴委員ほか7名(内Web参加者1名)

議 題：①ICT安全対策機器アンケートDB案の検討(<https://jcmnet.or.jp/ict-anzen/>) ②国交省 自動化・自律化協議会の報告 ③その他

■ 三役会

月 日：7月27日(木)

出席者：森田将史部会長ほか4名(内

Web参加者1名)

議題: ①8/30~31 令和5年度建設業
部会夏季現場見学会『成瀬ダム』準備
報告 ②8/21 クレーン安全情報WG
に向けた調整 ③10/6 開催予定『2023
年度機電技術者の為の講演会』準備報
告 ④その他

各種委員会等



■機関誌編集委員会

月日: 7月5日(水)

出席者: 中野正則委員長ほか26名

議題: ①令和5年10月号(第884号)
計画の審議・検討 ②令和5年11月
号(第885号)素案の審議・検討
③令和5年12月号(第886号)編集
方針の審議・検討 ④令和5年7月号
~令和9年月号(第881~883号)進
捗状況報告・確認 ※通常委員会及び
Zoomにて実施

支部行事一覧

北海道支部



■令和5年度除雪機械技術講習会(第2回)

月日: 7月4日(火)

場所: 札幌市(北海道経済センター)

受講者: 185名

内容: ①除雪計画 ②除雪機械の取り
扱い ③除雪の安全施工 ④冬の交通
安全 ⑤除雪の施工方法

■令和5年度ICT活用施工連絡会

月日: 7月5日(水)

場所: 札幌市(かでの2・7道民活動
センター)

出席者: 谷崎敏彦座長ほか37名

内容: ①「インフラDX・ICT施工推
進連絡会」への名称変更 ②インフラ
DX・i-Constructionに関する情報連
絡 ③令和4年度ICT活用施工連絡
会活動報告 ④令和5年度インフラ
DX・ICT施工推進連絡会の事務局体
制(案) ⑤令和5年度インフラDX・
ICT施工推進連絡会活動計画(案)
⑥その他

■第2回広報部会広報委員会

月日: 7月27日(木)

場所: 北海道支部会議室

出席者: 村上昌仁広報部会長ほか10名

議題: ①支部だよりNo.126号の編集
について ②工事現場等見学会につ
いて ③支部講演会講師の選定につ
いて ④建設機械施工ずいそうにつ
いて

⑤その他

東北支部



■令和5年度第15回建設技術研修会

月日: 7月3日(月)

場所: 仙台市 フォレスト仙台

内容: 建設施工技術に関する技術映画
全22本を上映

参加者: 71名

■令和5年度i-Construction(ICT活用工事) セミナー

内容: ①令和5年度のICT活用工事
東北地方整備局の取組み ②令和5年
度のICT活用工事 県の取組み ③施
工者による事例発表 ④ICT活用工
事の実践【その1:3次元計測の精度
管理, その2:ICT建機施工の精度管
理, その3:3次元データの実務的運
用と活用, その4:インフラDXの活
用】

主催: 東北地方整備局, 青森県・秋田
県・岩手県・山形県・宮城県・福島県,
東北建設業協会連合会, JCMA 東北
支部

講師: ①東北地方整備局 ②各県担当
者 ③各県の施工者 ④JCMA 東北
支部 情報化施工技術委員会メンバー

①岩手会場

月日: 7月4日(火)

場所: 滝沢市 岩手産業文化センター

受講者: 38名

②青森会場

月日: 7月5日(水)

場所: 青森市 青森はまなす会館

受講者: 61名

③福島会場

月日: 7月18日(火)

場所: 福島市 とうほう・みんなの文
化センター

受講者: 24名

④秋田会場

月日: 7月21日(金)

場所: 秋田市 秋田県JAビル

受講者: 18名

⑤山形会場

月日: 7月31日(月)

場所: 山形市 山形国際交流プラザ
ビッグウイング

受講者: 66名

■令和5年度除雪講習委員会

月日: 7月7日(金)

場所: 東北地方整備局会議室

出席者: 東北地方整備局 赤平勝也 道路
情報管理官ほか10名

内容: 令和5年度除雪講習会実施計画

について説明し了承を得た

■令和5年度基礎技術講習会(インフラ DX)(主催: 東北土木技術人材育成協 議会)

【座学1】インフラDX概論 講師: 東北
地方整備局 企画部

【実習1】DX技術実践, MR体験, VR
体験, 遠隔臨場体験 ほか 講師: 東北
地方整備局・JCMA 東北支部

【座学2】BIM/CIM概論 講師: (一社)
建設コンサルタンツ協会 東北支部

【実習2】BIM/CIM・点群体験実践演習
講師: JCMA 東北支部

③3回目

場所: 東北技術事務所 研修棟

月日: 7月11日(火)

受講者: 20名

北陸支部



■令和5年度除雪講習会メーカー講師等 打合せ会

月日: 7月26日(水)

場所: 興和ビル 10F 小会議室

出席者: 堤事務局長ほか普及部会委員4
名

議題: ①令和5年度除雪機械安全施工
技術講習会開催のご案内について
②令和5年度除雪講習会計画(案)に
ついて ③令和4年度除雪講習会アン
ケートとりまとめ結果について ④令
和3~4年度の新潟県, 富山県, 石川
県の受講企業数について

■新潟県除雪オペレータ担い手確保協議会 第8回本部協議会

月日: 7月28日(金)

場所: 新潟県庁 2F201号室

出席者: 穂刈企画部会長

議題: ①第7回本部協議会の振り返り
②令和4年度の地域協議会における取
組の振り返り ③令和5年度の協議会
予定

■令和4年度事務局長会議

月日: 7月28日(金)

場所: Web会議

議題: ①旅費規定改定等について
②情報セキュリティについて ③令和
4年度収支決算について ④建設機械
施工管理技術検定について ⑤外国人
評価試験について ⑥i-Conについて
⑦支部課題について

中部支部



■i-Con 出前講習会

月日: 7月7日(金)

依頼企業：セントラル建設(株)
場 所：岐阜県中津川市「パルティール
中津川」
参加者：セントラル建設(株)及び協力会社
社員約 100 名
講 師：リーグルジャパン(株)シニアプロ
ダクトマネージャー橋本靖彦氏

■「建設インフラ DX ソリューションセミナー 2023」の開催

月 日：7月11日(火)
開催場所：愛知県産業労働センター
(ウィンクあいち)
参加者：約 80 名
内 容：福井コンピュータ(株)と共催で建
設インフラ DX についてのセミナーを
開催

■広報部会

月 日：7月25日(火)
出席者：濱地仁広報部会長ほか 5 名
議 題：第 42 号支部ニュース初稿校正

■令和 5 年度大規模津波防災総合訓練実行委員会・幹事会(第 2 回)

月 日：7月26日(水)
開催方式：Web 会議方式
出席者：永江豊事務局長
内 容：11月11日(土)の実施に向け
ての打合せ

関 西 支 部



■建設用電気設備特別専門委員会(第 489 回)

日 時：7月12日(水)
場 所：中央電気倶楽部 会議室
議 題：① JEM-TR104(建設工事用受
配電設備点検保守のチェックリスト)
審議 ② JEM-TR236(建設工事用
400V 級電気設備施工指針) 審議
③その他

中 国 支 部



■第 1 回企画部会

月 日：7月19日(水)
場 所：広島 YMCA 会議室

出席者：玉田一雄部会長ほか 10 名
議 題：①令和 4 年度の活動の総括につ
いて ②令和 5 年度中国地方整備局と
の意見交換会について ③防災協定に
ついて ④その他懸案事項

■第 2 回施工技術部会

月 日：7月21日(金)
場 所：広島市内
出席者：新宅清人部会長ほか 6 名
議 題：①部会事業の推進と体制につ
いて ②その他懸案事項

■第 1 回開発普及部会

月 日：7月26日(水)
場 所：Web 会議
出席者：松本治男部会長ほか 7 名
議 題：①今年度の開発普及部会の取組
について ②その他懸案事項

■令和 5 年度 1・2 級建設機械施工管理技術検定第二次検定(実技)試験監督者事前打合せ

月 日：7月31日(月)
場 所：広島 YMCA 会議室
出席者：竹田幸詞試験実施責任者ほか 7
名
内 容：実施要領説明

四 国 支 部



■共催事業「ドローン操作訓練」

月 日：7月4日(火)
場 所：国営讃岐まんのう公園(多目的
広場)
共催者：(一社)建設コンサルタンツ協
会 四国支部, (一社)四国クリエイト
協会, (一社)日本建設機械施工協会
四国支部, (一社)日本補償コンサル
タント協会 四国支部, (株)建設マネジ
メント四国
参加者：共催団体から 8 社 33 名, ドロ
ン 10 機
内 容：公園休園日を利用して, 災害発
生時に迅速に対応するため, 各社所有
のドローンを用いて訓練を実施

■ ICT 施工に関する座談会

月 日：7月20日(木)

場 所：建設クリエイトビル 5F 会議室
(香川県高松市)

出席者：四国地方整備局 7 名, ICT 専
任講師 6 名が出席。JCMA 四国支部
からは市原事務局長が出席

内 容：① ICT 専任講師制度のさらな
る活用について ② ICT 施工に関す
る意見・課題について：測量・設計段
階の意見・課題, 施工段階の意見・課
題 ③技術基準に関する意見・課題に
ついて ④その他

■建設現場の生産性向上セミナー in 高知

月 日：7月26日(水)
場 所：中村商工会館(高知県四万十市)
主催者：西尾レントオール(株)
協 賛：四国地方整備局, JCMA 四国
支部

内 容：① ICT 施工の現状 四国地方整
備局 ②小規模工事だからこそ ICT
西尾レントオール(株) ③ ICT システ
ムのご紹介 西尾レントオール(株)

■「救命建機(遠隔操作バックホウ MC 仕様)」見学会

月 日：7月28日(金)
場 所：四国建販(株)本社特設エリア
主催者：四国建販(株)(愛媛県松山市)
共 催：JCMA 四国支部
出席者：四国地方整備局より 12 名参加
内 容：最新の遠隔操縦 BH の紹介と参
加者による試運転

九 州 支 部



■企画委員会

月 日：7月18日(火)
場 所：宝ビル 1106 会議室
出席者：原尻企画委員長ほか 12 名
議 題：①企画委員会名簿, 委員の変更
②令和 5 年度 JCMA 九州支部の主要
行事予定について ③令和 5 年度建設
機械施工管理技術検定試験について
④会員向け講習会等の取組メニュー検
討, 意見交換 ⑤その他：機関誌ずい
そう執筆者